

BCGは 4月から 個別接種に

今まで集団接種方式で行なってきたBCG接種を4月から契約医療機関での個別接種方式に変更します。

これは、BCGの接種対象期間が出生直後から6か月未満まで（実質的には3か月から6か月未満）と短いため、接種機会を充分確保するために実施するものです。

お子さんが生後2か月になった時に予診票と契約医療機関一覧表を郵送いたします。6か月になるまでに体調の良い時を選び接種をお受けください。

なお、ポリオ（小児まひ）については集団接種が適当であるため、従来どおり春と秋の年2回、保健センターで集団接種方式で行います。



小学生への 予防接種

町内に住所を有する小学生に二種混合予防接種を実施します。

町外の小学校に 就学している児童

予防接種を希望する方はご連絡ください。接種時期になりましたら、契約医療機関一覧表と予診票を送ります。

町内の小学校に 就学している児童

申し込みの必要はありません。各学校を通じてお知らせします。

種類	対象年齢	標準的な接種時期	回数
BCG	生後6月未満	生後3月～6月	1回
二種混合 (ジフテリア、 破傷風)	11～12歳	小学校6年	1回

対象年齢であれば、契約医療機関で無料で接種が受けられます。詳しい内容については、別刷りの「保健事業案内」をご覧ください。

◎問い合わせ・申込み

子育て介護課
☎内線309

こんにちは保健師です

『思い出話』に 花が咲く

桜の季節になりました。新入学、入社など新しくスタートするみなさん、すがすがしい気持ちで、一歩を踏み出しましょう。

クラス替え、転勤、配置替えなど、ストレスを感じること多い時期です。がんばり過ぎないように、モチモチいきましょう。

ここで、あなたがピカピカの小学校1年生の頃を思い出してみてください。その頃は、どんな家に暮らして

ていましたか？家族は何人でしたか？まわりの人達からはなんと呼ばれていましたか？

「○○ちゃん」と呼ばれていたあなたは、どんな遊びが好きでしたか？好物や苦手な食べ物は？

家族やお友だちの姿が浮かんできましたか？思い出した出来事はありますか？弟妹の世話や、家業の手伝いをしていたかもしれませぬ。学校での一番の思い出は？

思い浮かんだことを書いてみましょう。

幼いころの生活の姿を思い出すことで、昔のイキイキとした自分との再会を楽しむ事ができます。その時どんな気持ちだったのだろうと思いつくことは、今の自分を元気づけることにつながります。

このような思い出話は、脳を活性化するための一つの方法で、『回想法』と言えます。思い出のきっかけは、同窓会やアルバムの中にも日常の生活の中にもたくさんあります。昔の生活用具や遊び道具、流行したものなどが効果的です。同世代が語りあうのも楽しいし、高齢者が子ども時代を振り返り、それを誰かに語ることによって、脳を元気にすることもできます。

きっかけ作りの一つとして、町の郷土資料館を訪ねてみてはいかがでしょうか。昔の生活に関するものが多く保存されています。懐かしいものを見て、思い出話に花を咲かせてみてください。

◎問い合わせ

子育て介護課
吉田 ☎内線308